

「みらい市2005」成果大

橋本総業

売り上げ13億5000万円達成

橋本総業（社長橋本政昭氏）と取引メーカー、販売会社などで行う展示会「みらい市2005」は、一、二日の二日間、東京・有明の東京ビッグサイト西二・三ホールで開催、動員数一万二千八強、当日売り上げ十三億五千万円と目標を達成した。

前回実績を一回上回る出展企業二百五十六社・四百

「みらい市2005」に向け意気込みを語る橋本政昭社長



三十六小間規模で開催した今回の展示会は、「設備の



好評だった部材比較コーナー

プロが直接応える」をメインテーマに、「設備商品の流通とサービスを通して、快適な暮らしを実現するベストなコーディネート」として、新製品や新技術、新システムを分野・部位・サービスシステム別に展示。

前回は引き続き「比較コーナー」を設置、管材・住宅設備系十分野の実物展示を行った。また今回は同展示会に合わせて新商品を紹介する出展メーカーも多く、各ブースで熱心に説明を聞く姿が目立った。

このほか、特設ステージ

で出展メーカーによる商品の紹介・提案も行われたほか、昨年に引き続き設置された「みらいの家」では、筑波大学・システム情報工学研究科による調理支援ロボットなど「みらいの設備」を紹介した。

初日のオープニングセレモニーでは、橋本社長がいさぎやかに立ち「当社は、三位一体のCS向上①機能向上②を基本に機能拡大を図り、このみらい市を明日につなげていきたいと考えている。来てもらい、見てもらい、買ってもらうて良かったみらい市」の気持ちで頑張りたい」と決意表明。出展者代表としてキッツ社長・小林公雄氏、ダイキン工業副社長・田中博氏のあいさつに続き、集入れ、明治大学応援部による応援、くす玉割りによって開場となった。



明治大学応援部による応援

「みらい市2005」に向け意気込みを語る橋本政昭社長

二日間の展示会結果は、当日受注額は十三億五千万円、前回実績を二・五%上回った。動員数もバス動員百八十七台、来場者数一万二千八百八十人と二〇%増。来年の開催日程は七月七日、八日の二日間の予定。